

環境意識を高めるため、 教育・啓発活動に力を注いでいます

全社員が日常的に「環境意識」を持って仕事に取り組めるよう、さまざまな環境教育に取り組んでいます。環境ポスターの掲示やエコツアーの開催、環境に関する広範な社員教育を実施しています。

2008 年度活動実績

全社員による環境活動推進のため、日常的に環境を意識し、自ら行動できるようにさまざまな啓発活動を行いました。今後もレベルアップを目指し、この活動を維持継続していきます。

主な取り組み事項

エコツアーの
開催

ポスター掲示・
ニュース発行

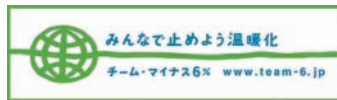
クールビズ・
ウォームビズの
奨励



▲省エネポスター(夏版)



▲省エネルギーニュース(夏版)



▲国民運動「チーム・マイナス6%」へ参加

工場見学会

2008年8月に4工場でオープンハウス(工場見学会)を、社員と社員の家族を対象に実施しました。子どもたちに親の働く職場や、製品の製造工程を理解してもらうため、工場の中を見学してもらいました。

また、社内の環境活動を理解してもらうために、屋上緑化や廃棄物分別センターについても説明を行いました。



▲工場見学の様子



▲屋上緑化の説明

環境教育の実施

環境保全の概要から ISO14001、当社の環境方針や取り組み、社員各自の役割など、環境に関する広範な社員教育を実施しています。特に、環境関連業務の関係者に対しては、外部機関主催の内部環境監査員研修や環境審査員養成コースなども活用して専門知識の向上に努めています。

講習修了者・資格保有者(カッコ内は08年度の数)

環境審査員養成コース修了者	6名(0名)
内部環境監査員養成コース修了者	179名(26名)
公害防止管理者	83名(4名)
特別管理産業廃棄物管理責任者	36名(2名)
エネルギー管理士	6名(1名)

環境教育コース

環境重要設備従事者*
操作手順、維持管理のポイント、異常時対応、緊急時対応手順・訓練について

一般社員
環境方針と自職場の環境側面、各自の役割について

海外赴任者
海外赴任にあたり、現地での ISO14001 認証取得への取り組みに対する基礎知識について

新入社員
環境保全の概要、東海理化学の取り組み、ISO14001、全社共通環境対応事項(排水、廃棄物、省エネ等)について

※環境重要設備従事者

環境影響度を考慮し、当社が独自に定めた重要設備(ボイラー、コンプレッサー等)の運転・メンテナンスに従事する者